

公益社団法人日本超音波医学会からのお知らせ

公益社団法人日本超音波医学会（以下「本会」）の運営にご支援・ご協力を頂き、感謝申し上げます。新型コロナウイルス感染症の拡大に鑑み、本会の認定試験を中止することにしましたので、お知らせします。

併せて、資格更新についても、現在の状況をご連絡します。

1 認定試験の中止について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況を鑑み、2020年度に実施を予定しておりました超音波検査士認定試験及び超音波指導検査士（腹部領域）認定試験を中止します。今後新型コロナウイルスが収束した場合にも、本年度は実施いたしません。

今後の試験予定は現時点では未定ですが、決定次第本会のウェブサイトでお知らせします。以下に、次回の認定試験時の留意点を記載しましたので、ご確認ください。

(1) 第36回超音波検査士認定試験関係

①「第36回基礎免除証明書」をお持ちの方は次回の試験で利用可能です。

②2020年度試験の仕様に則って作成中の申請書類（様式3の1、3の2、3の3（健診領域のみ））は、次回の試験で提出が可能です（専門医等に署名、捺印をいただいた書類を含む）。今後、様式の変更があった場合も受理します。

(2) 第9回超音波指導検査士（腹部領域）認定試験関係

2020年度試験の仕様に則って作成中の申請書類は、次回の試験で提出が可能です（専門医等に署名、捺印をいただいた書類を含む）。今後、様式の変更があった場合も受理します。

2 認定資格の更新について

2020年度以降の本会認定超音波検査士及び指導検査士の資格更新については、現在検討中です。決定次第、本会のウェブサイトでお知らせします。

以上は5月14日現在の状況です。最新の情報については、本会のウェブサイトでご確認ください。

2020年5月14日

公益社団法人日本超音波医学会
理事長 工藤 正俊
認定超音波検査士制度委員会
委員長 森 秀明